



2014.5
May
VOL.16



写真：齊藤林業 写真倶楽部 田植の頃

暑い工場の仲間たち!!

「社長なにが熱いの？」こんな質問がきそうなタイトルですが…

みなさんは「熱い」でなにを想像しますか？

辞書では「感情が高まった状態」「感動して涙があふれ出そうになる」から「熱心である」「熱意がある」となるようです。

弊社の工場スタッフも同じで、工場見学会ではお客様への自己紹介や作業内容の説明のために、通勤や休み時間を利用して日々練習をしています。

直接お客様と接する機会の少ない職人肌のスタッフがほとんどですから、どうもお客様の前に出るとあがってしまい言葉がつかえたり出なくなってしまう。

それなら技術や行動で伝えたいと、0.1 mmの木材加工精度を伝える工夫をしてみたり一日五回の掃除を実施しお迎えの準備に余念がありません。

もっとも指定日の他に個別の見学会があったり、急な訪問での見学もありますので毎日が緊張の連続のようです。(^-^)

そんな甲斐がありまして、私から何回も注意して直らなかった掃除や挨拶も今では「社長、隅をもう少し綺麗に掃除して下さい」「礼は首でなく腰からお願いします」なんて私の方が注意されるようになりました。(笑)

こんな「熱い」仲間と仕事が出来て、私は幸せです。

(株) 齊藤林業 社長 齊藤英之

社長コラム



工場長 新井



第二工場 広瀬



第二工場 吉野



第二工場 金井



第一工場主任 洪澤



第一工場 高橋



第一工場 小澤



第一工場 小淵



断熱 佐藤



断熱 中村



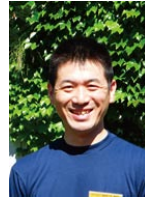
運搬 高橋



家具工房長 山口



家具工房 澤浦



家具工房 増田



家具工房 真庭



家具工房 谷ヶ崎



「熱い」仲間たちと



製材主任 林



製材 今井



齊藤林業 ホットニュース

広報
山口晃司



* イベントリポートや身近な出来事をお届けします。*

3月29日(土)・30日(日)の2日間にわたり、『齋藤社長宅で行う 我が家の「失敗」と「成功」を公開する勉強会』が行われました。社長宅を新築したのは今から13年前。当時25年間、家づくりに携わってきた知識と技術で建てたお家でも、今となっては後悔する部分があるそうです！お金をかけない家づくりを目指した結果、失敗したこととは？ 無暖房・無冷房住宅の成功のヒミツとは？ これから家を建てる皆さんには、後悔しない家づくりをして頂きたいという社長の熱いメッセージが伝わってくる勉強会となりました。メモをとりながら話を聞いてくださるお客様もいたり、いろいろな質問が飛び交う充実した勉強会になったのではないかと思います。参加して下さった皆様ありがとうございました！



勉強会スタート。事例を交えながらお話をさせていただきました。距離が近いアットホームな感じがイイです！



お子さんたちは「トミカ」に夢中♪ パパママがお勉強の間、いっぱい遊んでくれました♪



奥さまが気になる場所はやはりキッチン！？床に飛び散る油污れの掃除方法などご質問されていました。



窓がたくさんある社長宅。風を取り入れる工夫や空気の流れを考えた配置に皆さん興味津々でした。



昼食時には、社長手づくりのきのこ入り団子汁が振舞われました！たくさんのおかわりありがとうございました！

お客様から感想をいただきました！

社長宅を見学できるということに魅力を感じ、家づくりの成功・失敗談をお住まいを見させていただきながら生で聞いてみたいと思いました。実際に参加してみて社長のお話もとても参考になりましたし、他にも、無垢の木の温もりや経年変化の美しさに触れることができました。肌寒い日でしたが少ない暖房で室内は暖かく部屋中の温度差も無く高断熱・高気密住宅を体感できました。参加して良かったです！（佐藤様よりいただきました。）

もくもく館

総務
高橋恭子



* 木工教室の力作をご紹介します！！*



過ごしやすい季節になりましたね～♪ 高橋恭子です。
自然素材の家に住むとムクの家具が欲しくなったりしませんか～？
「大人の木工教室」では、ご自宅に合ったお客様だけの家具づくりをデザインから製作まで楽しむことができます。毎月第3日曜日に開催しており、ホームオーナー様をはじめ、家づくりをご検討中のお客様にもご参加いただいています (*o^ω^o)

3月の木工教室

太田市 上繁嘉伸様は、丸い一本足のカフェ風でとても素敵なダイニングテーブルを製作されました。家の間取りをご計画に、第二子となる赤ちゃんが双子ちゃんであることが判明！！急遽、子ども部屋を追加され、ご家族5人で仲良く食卓を囲めるように、テーブルは丸にしようと決められたそうです。奥様から『色々な家具メーカーで探したのですが気に入ったものが結局見つからず、こちらで製作する事がとても待ち遠しくて、出来て本当に良かった～♪』と嬉しそうな笑顔を頂きました～ (*≧▽≦)



職人技が光る☆
八角の一本足



のぞみちゃん♡ 楽しいお歌でスタッフを和ませてくれてありがとう！



上繁嘉伸様
(先月お引渡し)
ダイニングテーブル



作業中も
笑顔の絶えない、
明るいご家族♪



前橋市 中原幸夫様
(先月お引渡し)
ダイニングテーブル
(杉柱目)



甘楽郡 山田貴史様
(築2ヶ月)
ダイニングテーブル
(耳付き一枚板)

3月ままごとキッチン製作



太田いずみ
幼稚園様



高崎市総合福祉
児童センター様

3月ままごとキッチンお披露目会



前橋市 木の実幼稚園様 (3月製作)のところが披露目会に行って参りました。

ままごとキッチンは、県内の幼稚園・保育園のご父兄様・先生方に製作して頂き寄贈させて頂いております。



* 齊藤林業の楽しいサークルのご紹介 *

サークル 活動取材

お客様係
関口昌之



編集長チャリ関口 (前)
本コーナー担当B-BOY関口 (後)

W関口

ふれあいサークルでは、社員とホームオーナー様や協力業者さんが一緒に様々な活動を行っています。

今回は、毎月定例で活動が行われているゴルフクラブの実態に迫ります！
メジャーなスポーツとしての認識はあるものの、知らない方には未知の世界。そんなゴルフをはじめて1年半、まだまだ初心者な編集長関口君のインタビューを交えてお届け致します。

B: スバリ、何でゴルフをはじめようと思ったんですか？

チャリ: 元々親がプレイしているのを見て知り、興味を持っていたのではじめたいな~と思っていた所、たまたま齊藤林業にもゴルフクラブがありましたので挑戦しました。

B: 「はじめ難いスポーツ」という印象があるのですが、どうでしたか？

チャリ: 社員はもとより皆さんとってもフレンドリーですし、初心者歓迎な雰囲気なのでそんな事はないですよ。知った仲とはじめれば何でも楽しいですよ！

B: ふ~ん、ほいで？

チャリ: ほ、ほいでって？

B: スコアとか結構いつちやったりするんですか？

チャリ: 80台から120って所ですかね~、誰でも挑戦出来ますよ。そろそろコンペやりたいね~という話も浮上してます。実は結構大きいサークルなんですよ。

B: 服とか道具にもこだわったりするの？

チャリ: う~ん、割と自由な感じですので、自分に合ったスタイルでOKです。

プレイだけでなく、ファッションも楽しめる今時のスポーツだと思いますよ。

B: なるほど~、B-BOYなボクでも参加出来るって事ね。

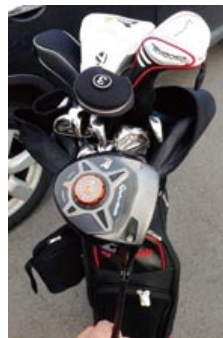
若者にも注目されている理由がわかりました。機会があったら是非っ！チャリ、ありがと。



W関口会談写真



屋外での活動はとっても健康的でリフレッシュ出来ます！



自慢の道具です。(チャリ)



過去行われた最大級のコンペ集合写真。当社社員・オーナー様・協力業者さん、とにかく大人数！

★齊藤林業では、写真倶楽部・アウトドア倶楽部・ゴルフクラブ・フットサルクラブ・ツーリングクラブ・DIYくらぶ・SRTC(硬式テニス)・indoorclub(室内運動)・森の音楽隊が、活動をしております。参加自由ですので、ご興味のある方は、前橋デザインセンターまで♪

ほびカフェ

広報・総務
根岸佳代子

身長差
31.5cm!

栗本: 185cm
根岸: 153.5cm



根岸: 齊藤林業はどんな会社だと思いますか？

栗本: 社員や協力業者の方がまじめで、家づくりに対しとても真剣に取り組んでいる会社だと思います。自分も周りの人に負けないよう、日々勉強中です！

根岸: そうですね、家づくりに真摯に取り組んでいる人が多いですね！

栗本さんは当社の外構工事を一手に担っているわけですが、仕事で苦労したことや失敗談はありますか？

栗本: 春などの忙しい時期は、週末6~7件の打ち合わせをする時もあり、とてもテンパります(汗)常にお客様の立場に立ち、「この場所(お庭)で何をしたいか?」「どのようにしたら使い勝手が良いか?」を考えていますが、限られた時間の中で、ご要望と実用性を兼ね備えたプランを提示することはとても大変で毎回苦労しています。



栗本さんの提案による門袖。夜になると、足元の花壇をライトがやさしく照らし、幻想的な雰囲気を演出してくれるそうです。

根岸: 出入りが楽しくなるような素敵な門袖ですね!暖くなるこれからの時期は、ガーデニングを楽しむ方も多くなるから忙しくなりますね! d(@^*)7777♪

* スタッフ紹介 *

今回ご紹介するのは、
お客様係の栗本和幸 さんです!

主にエクステリアの提案と監督を担当している栗本さん。

栗本さんと言えば、185cmの長身が印象的ですが、見た目は裏腹に腰が低く、優しい人柄でみんなに愛されています。栗本さん曰く、背を伸ばす秘訣は「背が高くになりたい!」と強く願うことだそうです。学生時代に野球をやっていたこともあり大きな人に憧れていたそうです。強く願えば何事も叶うものなんですね(^m^*)

根岸: 最近の楽しみはなんですか？

栗本: 私は3人兄弟の真ん中で、姉弟とはとても仲が良く、年に1度は両親も含めて旅行に出掛けている。3人の甥っ子達ともとても仲良くしているので、家族と過ごす時間が一番の楽しみです。

根岸: 写真からもご家族の仲の良さが伝わりますね(^_^)では、趣味はなんですか？

栗本: 10年前から始めたサーフィンです!

友達に「サーフィンやろうよ!」と言われ、軽いノリで「おお!!やろう!」と返事をしてしまったのがきっかけです。当初はあんまりやる気がなかったこともあり、最初の一年は全然波に乗れませんでした(>_<)でも、難しいからこそやり甲斐を感じ、今ではすっかりサーフィンの魅力にハマっています。多い時は、年に20回くらいは海へ行った年もありました。最近は何年にも1回しか行っていないので、今年は時間をたっぷり10回は行きたいと思っています。

根岸: サーフィンが趣味なんてカッコイイですねえ~(*^v^*)では、最後に仕事の内容で心掛けていることがあれば教えてください。

栗本: 主にエクステリアの設計~現場管理までを担当していますが、設計するのにあたり、デザイン面では形だけにとらわれず、お客様に長く、気持ち良く使っていただけるような実用性を兼ね備えたデザインを心掛けています。これからもそんなエクステリア&ガーデンを提案できるように頑張ります!!

根岸: お家をより一層引き立たせる素敵なお庭の提案を期待してます♪(o^v^o)



甥っ子さん達からは「にいに」と呼ばれているそうですよ~(o^v^o)



10年間愛用しているサーフボード。主に茨城が湘南で楽しんでいるそうです!



* 検査員さんの仕事が少しわかるかも *

職たま
～職人SOUL～

お客様係
荻野 渉



今回のコーナーでは社外検査に該当する日本住宅保証検査機構 (JIO) さんによる基礎配筋検査についてです。



日本住宅機構 (JIO) の松本さん

松本さん: お世話になっております。検査申込時と変更になった箇所はありますか？

荻野: お世話になっております。図面との変更はありません。(少し、緊張します。)

松本さん: それでは鉄筋の施工状況を拝見させて下さい。

荻野: 宜しくお願いしまあす。

普段、私が主としている現場監督という業務も施工具合が設計図面と比べてどうかということ
を管理検証していく仕事です。それと内容は同じなのですが、「客観的な立場」で特に建物の構造
を検査してくれるのが今回の検査員さん達です。

ということで約 30 分後、....

荻野: いかがですか？問題点等ございましたでしょうか？

松本さん: 今のところ、有りませんね。。。。

(とても真剣です。作業中の職人さんと同等の集中力)....、ということで約 15 分後。

松本さん: 荻野さん、終わりました。

荻野: いかがでしたか？(私も検査前に確認しましたが、念の為。)

松本さん: はい。図面通りですし、配筋方法も規定通りでした。

荻野: はあー良かったあ。(何度経験してもその都度、緊張します。)

松本さん: 斉藤林業さんの鉄筋工事はいつもキレイですね！

荻野: あっ、ありがとうございます。(毎回、検査員さんは異なるのですがよく言われます。)

ところで、一つご質問させていただいてもイイですか？

松本さん: 私でよければ、!?

荻野: 検査する上で一番注意されていることはどんなことですか？(いきなり極論)

松本さん: そうですね。

少し昔の話になるのですが、手抜き工事などで建物の品質が悪い時期が有りましたよね？よく
報道されていたのは大げさなケースばかりでしたが、そういった建物は立て続けに起きて
いる震災などでそこに住まう方々の命を奪うことがあります。だから私(達)は工務店さんが
建築する建物がそうならないように、救える命が減らないようにということを一番に
考え、専門的な見地で検査しています。

荻野: ありがとうございます。(ただ、感心するのみ)



検査結果の報告書

マイホームを新築される多くの方はお引越後の生活を夢見て計画を決意されています。そしてほとんどの方が住宅ローンをご利用になります。そうして苦勞して建てた夢のマイホームでの生活の安全を担保するためにとても重要な検査員さんでした。(松本さん曰く、以前のような手抜き工務店さんは居ないとのことです。)
※弊社では新築住宅建設中に行政申請手続き以外の社内 3 回、社外 3 回、併せて 6 回の検査を行います。

* 知って便利な簡単メンテナンス *

メンテナンスチームに
聞いてみよう！

お客様係
関口 崇



このコーナーでは、なが〜く快適に過ごして頂く為のお住まいのメンテナンス方法や、困った時の対処方法などをご紹介します。

「ウッドデッキが色あせてきたんだけど、塗装の仕方を教えて！」

年数が経ってくると、普段よく歩く部分や日光や雨などが当たる部分は塗装が落ちてしまいます。特に、塗装が無くなり木の部分が露出している場合は、早めに再塗装しましょう！外の木部に塗っているのは「キシラデコール」と呼ばれる塗料です。ちなみに斉藤林業では、販売していません！一番安いのはインターネット販売ですが、送料を考えるとホームセンターとあまり変わりませんね。

ホームオーナー様に
塗っていただきました。



まずは、紙やすり(中目 200~300番)を使って塗料が剥れている部分を研磨します。その後、乾拭き又は固く絞った雑巾で汚れをふき取ります。

次は、塗装です。塗装に使う刷毛(ハケ)は、広い面積を塗る用に幅広の刷毛と、細かい部分やデッキの隙間を塗る用に小さい刷毛の2種類を使い分けると綺麗に仕上がります！



塗装のポイント

- 1 塗料の成分が沈殿しているので、塗料缶をよく振ってから開封し塗装しましょう！
- 2 塗装は塗りにくいところから行い、最後によく目につく部分を仕上げましょう！
- 3 木目にそって塗装しましょう！

●塗装の時期ですが、外での作業しやすい今の時期が最適ですよ〜 年に1回は塗装をしましょう！





今月の設計

お客様係
板橋洋介



* 設計の楽しさを伝えます *

みどり市の森様邸をご紹介します。

最近気になるのが花粉防護用メガネ！何が気になるってそのデザイン性です。私のメガネダービッツは左写真の彼から貰った名前ですが、彼のゴーグルの形がとても花粉防護用メガネに似ているんです。そろそろ14代目を考えようかな？

開放感があって、雑貨の似合う北欧風のお家にしたいとのご要望をいただきました。それを踏まえながら、「皆が別の事をしているも気配を感じ合いながら生活できるお家にしたいなあ。」と思い提案させていただいたのが今回のお家です。



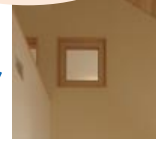
元オランダ代表のサッカー選手 エドガー・ダービッツ

開放的な吹抜けがあるリビングに他の部屋が全て面するように配置しました。また、一体感を持たせながらも部屋同士の個性が出るようにディスプレイ棚を配置したり、天井のたかさに変化を持たせることで緩やかに部屋の境界を作っています。



吹抜け上部の天井の様子

明かりでリビングと子供室をつなぐ内窓！



チェッカー硝子とパイン材の木目がかわいらしいキッチン収納は奥様のお気に入りです。



和室でゲームをしていると、パパとママも混ざって来ていつもこんな感じ！パパは負けると怒るけどね！（笑）



主人は帰るとここが定位置なんです。開放感のある吹抜けと天井の杉板の感じは4年たった今でも満足しています。他の部屋にいる皆の様子がなんとなく解る間取りも安心してきていいですよ！

和室へ



ここは僕の読書スペース。少し高いのが心地いいよ。



ディスプレイ棚

食事をする時に勉強をしない日はこゝを覗いてみるのもよ〜！

ダイニングへ

きになるきののはなし

支店長
飯塚邦彦



ぐんまちゃんとツーショット！
(グリトモ市にて)

* ためになる木のうんちくをお話し致します *

ふるさと巨樹探訪シリーズ第7回は前回ご紹介のクリの木、県内のクリの巨樹を訪ねに赤城山にある樹齢数百年と言われる、その名も「栗太郎」に会いに「♪ちよいと、くりたろ〜お〜♪」(サブちゃん風) 暖かな陽気に誘われ軽い気持ちと服装で春休み中の娘を連れて行ってきました。(取材日3月末)

早いもので娘が中学校に入学し何部に入るか？迷っています。私は中学、高校と運動部のなかで一番ユルかった卓球部。高校の県大会では2回戦目にフルセットジュースで負けた相手が優勝したので実力的には県で2位と家族に自慢してはバカにされています。温泉に行ったときは仕返しとして、こてんぱに打ち込んでやります!(^^)!



おなじみの鳥居をくぐって赤城山へ



大沼に向かう道の途中に栗太郎と姫百合合駐車場の標識。ここまで来たら着いたも同然・・・



「じぇいじゅ〜！」雪に閉ざされたハイキングコースを目の当たりにしました。



仕方がないので車道からアプローチしてみます。「えー？あとで（一人で）また来ればいいじゃん！」背中が語ってます。



なんとかたどり着きました！葉っぱが無いので絵本に出てくる木のお化けみたいで怖いです。



スポッ！ ハマカミさん



「終わったなら美味しいものを・・・」につられて洪々ついてきます。



しかし、これで終わったらジャーナリスト失格「雪は堅くなってからゼンゼン世話ねーよ！」接近を試みます。



「あれかな？栗太郎」車道からだとはつきりわかりません。「きっとそうだよ、あれでいいよ！帰る帰る」彼女たちはミッションは終了しようとしてました。



「♪おおきなクリの木の下でえ〜♪」仲良し親子を演じてみました。



ちなみに栗太郎の隣にはもう一本栗の古木があり、やや小さいことから「栗次郎」と呼ばれているそうです。(写真奥)



足が濡れて冷たかったです。次回は葉っぱのある(=雪のない)季節に来てみたいですよ。



番外編

近くの赤城神社(三夜沢)には樹齢1800年の杉があるとのことで立ち寄ってみました。運悪く神事のため「立ち入るべからず」がっかり。



* 齊藤林業 沼田工場の情報を皆さんにお届け *

くぼさんぽ

総務
久保慎也



コストコの
ホットドックにかぶりつく

こんばんみ〜 ジャンクフードは手と口を汚しながら食べると100倍おいしく感じる ほくくぼです！
今回は、本社工場にあります木材の展示コーナーのご紹介です。大黒柱や、テーブル等に使用する1枚板などインパクトのある木材が展示されています。

..... 『大黒柱』



製材主任
林 裕之

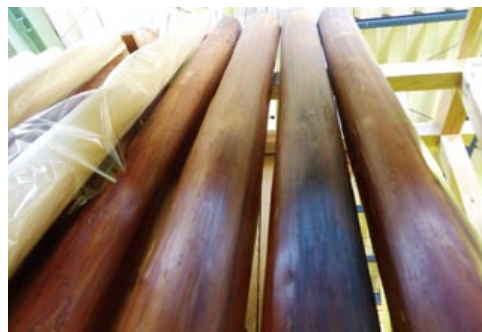
当社での「大黒柱」の役割は、ご家族様の思い出づくりの1つとだと考えます。家族の成長と共に、家も歴史を経てキズや汚れなどで味が出る落着きのあるたたずまいになって行くのです。家族の歴史の中に、家の存在は重要なポジションであると考え大黒柱はその象徴として標準仕様にさせて頂いています。もちろん強度できにも、例えば 8尺 / 24 cm 角の大黒柱であれば、その耐力は 1本で34トンにもなると言われておりますので安心です。新築で建築して頂いた場合「大黒柱」は標準仕様となっております。材種は主に、スギ・ケヤキ・ヒノキなどで好きな大きさ・形を選んで頂く事が出来ます。また、木材のプロからのご提案もさせて頂きます。



本社工場木材展示場
たくさんの大黒柱・1枚板が展示されています。



尺角 (30 cm) の大黒柱
プロのスタッフが選ぶお手伝いをさせて頂きます。



燻煙乾燥後に皮をむいた大黒柱
黒のもいいですね〜

..... 『無垢板』



オリジナル家具工房
工房長 山口康弘

テーブルも大黒柱同様やはり、思い出の1つになると考えます。毎日の事だからこそ、家族で囲む食卓は一生の思い出でいずれ大人になりゆく子供たちの心に残るでしょう。そんな食卓の一部に、記憶に残るテーブルの作成をいたします。「あの時、このテーブルでみんなで食べたよね」
1枚板で作成したテーブルは丈夫です。また壊れても木ですので修理がいくらでも可能です。子供から孫へ、何世代も使用して頂きたいですね。
展示されている木材は主に、座卓・ダイニングテーブル・カウンターなどに加工されます。材種は、スギ・タモ・赤松・ケヤキなど様々です木目の美しさ、見た目のインパクト、存在感お気に入りの1枚を見つけて頂き 当社「オリジナル家具工房」にて熟練の職人により加工させて頂きます。



樹齢500年以上の1枚板！
カウンターにしたらインパクト大！



木目の美しい1枚板 思い出の座卓に・・・



ケヤキの1枚板の座卓 木の表情が良いですね





* 木酢液スタンドが結んだ縁の家！ *

前橋市 Y様邸 (築1年半)

我が家自慢

お客様係
高屋敦哉



新入社員の鈴木です。
よろしくお願いたします。

今回の我が家自慢は前橋市にお住まいのY様邸です！

高屋：今日はよろしくお願いします。設計を担当した板橋も来たがってんですけどね～。他の打合せが入っていて同行できなかったんですよ。

奥様：残念だな～会いたかったですね。

高屋：その代わりに4月入社の新入社員をつれてきました！

鈴木：初めまして鈴木と言います！よろしくお願いします！早速ですが、Y様とのエピソードを聞かせていただけますか？

高屋：Y様との出会いはかなり強烈に印象に残ってますよね～。

高崎の展示場にいらしたときは話も盛り上がったのにアンケートを書いてもらえず、、、(汗)

奥様：他社で名前を書いたら電話が来たりしてしつこい営業があったので、何も記入して来なかったんですよ。ただ、いろんな会社を何となく見て回ってる中で、斉藤林業さんの家は木の感じがいいねっとは話してたんです。

高屋：ありがとうございます。そのとき、展示場に置いてある木酢液のスタンドに驚かれてましたよね。

奥様：そうなんです！これ、うちの隣(グリーントゥモロー)にも置いてあるよねって！

ご主人様：なんでだろう？って思ったんですよ。そしたら、グリーントゥモローは斉藤林業さんが運営してるということを知り、やっと頭の中で合致したんです。あの木酢液の会社だったんだって。

高屋：たしか、展示場に来たのが日曜日で、その週の金曜日には突然デザインセンターに来ていただいたんですよ？

奥様：突然行って平気なものかかなり迷ったのですが、聞きたいこともあったので行ってみようってことでアポなしで伺ったんです。

高屋：本当に突然でビックリしました。(笑)

奥様：そうですよね。(笑)突然だったにも関わらず、皆さんとても丁寧に接してくださいアットホームな社風を感じてこの会社にしよう！と決断しました。

高屋：そうだったんですか！ありがとうございます！

実際に住んでみていいと思うところはどんなところですか？

ご主人様：やはり暖かいところですね。

高屋：年末にご挨拶に伺ったとき半袖短パンで出てこられたときは驚きましたよ！

奥様：それと、正直何となく良いと思っていただけだったので、住んでから窓枠の細さとか、とても細かいところまで繊細に作られているのを実感し、私たちの選択は間違っていなかったと確信しました。

高屋：「見えるところは細く美しく、見えないところは太く強く！」社長が常々言っている所ですね！

奥様：長く住んでいく上でやっぱり構造がしっかりしていると安心感がありますよね。斉藤林業さんで家を建てて本当に良かったです！

高屋：ありがとうございます。そう言っただけでうれしいです！

鈴木：Y様とはかなり特殊な出会いだったんですね！たくさんのお話が聞けて良かったです(^^)

最後に一つ私から質問なんですけど、このお家で一番のお気に入りのところはどこですか？

ご主人様：庇(ひさし)の部分ですね！設計段階ではなぜ庇を広く出すのが良いのか分らなかったんですけど、住んでみて庇の出の大切さがわかりました。南は程よく夏の日差しを遮ってくれ、北側の玄関は雨の日の出入りを楽にしてくれています。設計の板橋さんに感謝ですね。

高屋：いや～そんなに褒めると板橋が調子に乗りますね。(笑)

一同：あはははは～！

高屋：本日は誠にありがとうございました。



照れる板橋



お気に入りの庇(ひさし)の前でパシャリ☆彗



縁を結んだ木酢液スタンド



リビングにて雑談♪



りんちゃんとうしくん



取材中の様子





* 外構・エクステリアの基本をご紹介します *

お庭
よろず相談室

お客様係
小柏慶次



今回は、少し趣向を変えてみます。
無垢材を使用したお家ですと、年月が経ってくると床などがいい感じに変わってきますよね。
まっ〜俗に言う『アジ』という言葉でしょうか・・・。実は、お庭でもその『アジ』が存在します。
一番わかりやすいのは、やはり庭木などですよ〜。樹木は成長するのでわかりやすいですよ〜。
という事で、前回我が家自慢でご紹介させて頂いた【平野様】宅に取材に行ってきました。
今回は、お庭自慢？です。施工当時の写真と比べて、どのようになっていったのか見ていきたいと思います。



建物の西側にある生垣（レッドロビン）は植えたばかりで、竹垣で縛ってあります。



建物の西側の生垣はこんなに成長しました！すっかり生垣になりましたね〜。



同じく道路側にも生垣を植えました。



道路側も生垣になり、見た目も木塀とマッチしGOOD！毎年塗っているという木塀も手をかけているだけあって、綺麗です。



道路の入口側に家を守る意味で角に同じくレッドロビンを植えました。



入口にあったレッドロビンは、何度も車と対決し力尽きたようで、数年前から石に変わりました。



建物の西側にも生垣を！ちょうどリビングの窓の部分に、目隠し用に植えました。



東側の生垣もすっかり成長し、窓が見えなくなりました！一応これから剪定をするとご主人が言っておりました。



アプローチの脇に灯籠や景石を配置し、アクセントを！



灯籠の他に水鉢やおしゃれな植木鉢などを置いて、花を植えてさらにカッコよさがアップ！



ご主人が木工教室で作った力作！鬼太郎のポストをイメージしたそうです！



これはポストと表札です。鬼太郎のポストは、数年前に腐って駄目になってしまったそうです。(泣)



全体の風景です。植栽も植えたばかりなのですっきりとした感じに・・・。



After

生垣や樹木の成長と共に、お子様も成長し、お庭として完成してきました。



毎年一度は塗って手入れをしているというウッドデッキの上には、信楽焼きのたぬきが！最後に、ちひろちゃんがたぬきと一緒にポーズをとってくれました。

やはり、年月が経つと違う雰囲気になっていくお庭はいいですね〜！！
樹木を植えたり、ウッドデッキなどがあると経年変化を楽しませてくれます。
家やお庭も手をかければかけるほどいいものが出来上がっていくんですね〜（笑）
手のかけ方やウッドデッキのメンテナンスがわからないなど、お気軽にガッシ〜までご相談下さいね。

編集後記



ゴールデンウィークは皆さん何をされるか予定が決まっていますか？「どこへ行っても混んでいて出かけるよ〜」というオーナー様は是非木部の塗装をしてくださいネ！これから暑くなってきましたが、暑さに負けず編集活動も頑張ります。
編集長 関口 崇

Saito Forestry

株式会社 齊藤林業

□ 本社 群馬県沼田市発知新田町 759-1

☑ 前橋支店 デザインセンター 群馬県前橋市鶴光路町 265-1

齊藤林業 検索 <http://www.saito-ringyo.jp/>

お住まいの急なトラブルには
HouseDOCTOR119

建物に関するお困り事は
お任せください！

0120-82-0601

NO.1
群馬でいちばん
まじめに家づくりを
している会社です